

協議会・博物科学会 プログラム

6月27日(木)

(秋田大学鉱業博物館は9時から開館しております。)

12:00 受付開始(手形キャンパス 60周年記念ホール 入り口)

13:00 大学博物館等協議会

13:05 挨拶 実行委員長 今井忠男(鉱業博物館長)

13:10 祝辞 秋田大学理事(教育・学生・地方創生・広報企画担当)・副学長
志立正知

13:15 シンポジウム「地域特性のある資料を通じた博物館・図書館・美術館の連携」

13:15 趣旨説明 秋田大学鉱業博物館長 今井忠男

13:20 講演「鉱山絵図から読み解く秋田の鉱業史」

今井忠男(鉱業博物館長)

講演『「秋田大学鉱山絵図・絵巻デジタルギャラリー」

ー作成までの経緯とサイト紹介ー

杉山禎広(秋田大学附属図書館主査)

休憩(10分)

14:20 講演「菅江真澄と鉱山の記録～他館での展示活用について」

松山 修(秋田県立博物館主査)

講演「秋田の美術と鉱山との関係ー秋田蘭画をはじめとしてー」

松尾ゆか(秋田市立千秋美術館学芸員)

15:10 ディスカッション

司会 西川 治(鉱業博物館副館長)

15:40 休憩(10分)

15:50 大学博物館等協議会館長会議・日本博物科学会理事会

(会場:国際資源学部1号館2階 S202、S203講義室)

日本博物科学会ポスター発表(会場:60周年記念ホールピロティエー)

16:50 休憩(10分)

17:00 大学博物館等協議会総会・日本博物科学会総会

(会場:60周年記念ホール)

18:00 竿燈演技(会場:大学会館クレール玄関前広場)

18:20 懇親会(会場:大学会館クレール1階)

20:00 散会

6月28日（金）

8:45 日本博物科学会研究発表

（会場：地方創生センター2号館2階 大セミナー室）

8:45 口頭発表（6題）

10:15 休憩（10分）

10:25 口頭発表（4題）

11:40 昼食

12:00 ポスター発表 コアタイム（口頭発表会場前）

12:40 口頭発表（5題）

13:55 休憩（10分）

14:10 口頭発表（4題）

15:15 移動

15:25 鉱業博物館見学会（ガイドツアー）

16:10 散会

大会事務局からのお知らせ

参加者の皆様へ

- ・ 会費は当日、受付でお支払いください。参加費2,000円、懇親会費4,000円です。
- ・ 昼食は両日とも、秋田大学生協食堂が利用可能です。
- ・ 6月27日（木）の懇親会終了後、貸切バスで秋田駅方面にお送り致します。
- ・ 公益財団法人秋田観光コンベンション協会からの支援を受けております。
宿泊アンケートへのご協力をお願いします。

口頭発表について

- ・ 発表時間は質疑応答も含めて15分です。
- ・ コンピュータ接続の液晶プロジェクタでPowerPointを使用して行います。
- ・ 使用OS・ソフトウェアはWindows10、PowerPoint2016です。発表のPowerPointファイルUSBメモリに入れてご持参ください。PowerPoint for Macをご利用いただく場合は、フォントや図の表示の不具合を避けるためにご自身でノートパソコンとコネクタをご持参ください。

ポスター発表・各館ポスターについて

- ・ ポスター発表は、最大で縦180cm、横90cmでプリントしたものをご持参ください。
- ・ ポスター発表・各館紹介ポスターの掲示可能期間は、6月27日（木）12:00～、6月28日（金）14:30です。
- ・ ポスター発表は、6月27日（木）15:50～16:50、6月28日（金）12:00～12:30を説明の時間（コアタイム）とします。

特別見学会「鉱業博物館」見学について

- ・ 6月28日（金）15:15に口頭発表会場から徒歩で鉱業博物館に向かい、到着次第見学します。（16:10に散会予定）。
- ・ 鉱業博物館前から、最終目的地別（JR秋田駅16:40着、秋田空港17:10頃到着予定）の貸切バスにご乗車いただけます。鉱業博物館前出発時（16:20予定）に、お乗りお間違えのないようご注意ください。

会場案内

秋田大学手形キャンパス（秋田県秋田市手形学園町1-1）

- | | |
|----------------|--|
| 協議会シンポジウム・総会 | ①60周年記念ホール |
| 博物科学会ポスターセッション | ①60周年記念ホールピロティ（6月27日）
③地方創生センター2号館2階 大セミナー室前（6月28日） |
| 館長会議・博物科学会理事会 | ②国際資源学研究科1号館2階 S202、S203 講義室 |
| 博物科学会口頭発表 | ③地方創生センター2号館2階 大セミナー室 |
| 懇親会 | ④大学会館クレール1階 |
| 見学会 | ⑤秋田大学鉱業博物館 |



第14回日本博物科学会プログラム

6月27日（木）60周年記念ホールピロティ

6月28日（金）地方創生センター2号館2階大セミナー室前

【ポスター発表】コアタイム：27日（木）15：50～16：50

28日（金）12：00～12：30

- P-01 鉱業博物館における最近の地域連携活動
—阿仁鉱山・荒川鉱山・院内银山—
○千田 恵吾・今井 忠男（秋田大学鉱業博物館）
- P-02 研究データの早期のオープン化に資する「逐次公開」型
運用モデルとリポジトリ用データ管理システムの検討
○高田 良宏・宮本 健弘・笠原 禎也（金沢大学）・堀井 洋・堀井 美里（合
同会社 AMANE）・林 正治（国立情報学研究所）
- P-03 お雇い外国人と石川の近代教育
～金沢大学資料館におけるアウトリーチ連携企画展～
藤原真理（金沢大学資料館）
- P-04 静岡大学キャンパスミュージアムのリニューアル
～地域貢献型のミュージアムを目指して～
○宮澤俊義・木野瑞萌・山本千尋・塚越哲（静岡キャンパスミュージアム）
- P-05 九州大学の鉱物標本
○上原誠一郎（九州大学大学院理学研究院）・白勢洋平（京都大学総合博
物館）・伊藤泰弘（九州大学総合研究博物館）
- P-06 「総合資料学の創成」における大学とのデータ連携の実践
○後藤真・天野真志・川邊咲子（国立歴史民俗博物館）

6月28日（金）

【口頭発表】地方創生センター 2号館2階 大セミナー室

<マネジメント> 第1セッション 座長 今井 忠男（秋田大学鉱業博物館）

8：45-9：00 O-01 鉱業博物館のガイド養成プロジェクト
○西川 治・今井 忠男（秋田大学鉱業博物館）

<研究>

9：00-9：15 O-02 江戸期医療文化財・ガラス容器の非破壊的方法による材質研究
○高橋京子^{1,2,3}・木村康人²・高浦（島田）佳代子^{2,3}・植田直見⁴
（1 大阪大学社会学共創本部・2 大学院薬学研究科・3 総合学術博物館・4（公財）元興寺文化財研究所）9：15-9：30 O-03 緒方洪庵の晩年期使用薬箱：製剤化された現存薬品の特性解明
○善利佑記¹・高橋京子^{1,2,3}・高浦（島田）佳代子^{2,3}・木村康人¹・上田大貴¹・國見依里佳¹（1 大阪大学大学院薬学研究科・2 社会学共創本部・3 総合学術博物館）9：30-9：45 O-04 京都大学の鉱物標本－現代によみがえる比企鉱物標本－
○白勢洋平（京都大学総合博物館）・下林典正・高谷真樹（京都大学理学研究科）・石橋隆（益富地学会館）・豊遙秋（東京大学総合研究博物館）9：45-10：00 O-05 明治期における山形県東村山郡の行政文書目録
因幡 敬宏（山形大学附属博物館）10：00-10：15 O-06 結髪土偶の左足発見と修復について
新宮学・佐藤琴・○押野美雪・因幡敬宏（山形大学附属博物館）

10：15-10：25 休憩

第2セッション 座長 西川 治（秋田大学鉱業博物館）

10：25-10：40 O-07 特別展「産業遺産・風穴」における異分野連携と博物館資料の再発見について
○佐藤琴・八木浩司・押野美雪（山形大学附属博物館）・清水長正

<展示>

10：40-10：55 O-08 日本列島15大学の連携と埋蔵文化財資料の活用－企画展「大学と埋蔵文化財」を通して－
○石丸恵利子・佐藤大規・清水則雄・梅本健治・藤野次史・大塚 攻・浅野敏久（広島大学総合博物館）

- 10:55-11:10 O-09 特別展「石の博物誌」におけるハンズオン展示とその効果
松永篤知（金沢大学資料館）
- 11:25-11:40 O-10 九州大学の鉱山関連コレクション ～工学部列品室標本を中心に～
中西哲也（九州大学総合研究博物館）
- 11:40-12:40 昼食

第3セッション 座長 今井 忠男（秋田大学鉱業博物館）

<地域と社会連携>

- 12:40-12:55 O-11 大阪大学総合学術博物館の鉱物標本とその活用
○石橋 隆1,2・伊藤 謙1・澤田 操2・橋爪節也1・永田 靖1（1大阪大学共創機構社会学共創本部 / 総合学術博物館・2（公財）益富地学会館）
- 12:55-13:10 O-12 障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめる芸術環境を目指したシアターアクセシビリティに関する調査と実践報告
杉愛1・林幸子2・大本知恵3・鶴田智弘4・梶原慶子5・木下寿美子6（1,2,3,4,5,6平成30年度福岡女子大学アートマネジメント講座受講生）・
○茂泉千尋（九州国立博物館・九州大学総合研究博物館）
- 13:10-13:25 O-13 歴史文化資料を保全するための人材育成の試み
藤澤 敦1・○鹿納晴尚1（1東北大学総合学術博物館）
- 13:25-13:40 O-14 地域博物館との連携による「見る・学ぶ・つくる」の新体験学習プログラムの実践（市民参加編）
○徳田明仁・村上海斗・井町菜月・野々田詩織（愛媛大学ミュージアム）
- 13:40-13:55 O-15 京都・大学ミュージアム連携の国際展開ー台湾展報告ー
○岩崎奈緒子（京都大学）・並木誠士（京都工芸繊維大学）・松尾芳樹（京都市芸術大学）・南博史（京都外国語大学）・芳野明（嵯峨美術大学）・和田積希（京都工芸繊維大学）
- 13:55-14:10 休憩

第4セッション 座長 西川 治（秋田大学鉱業博物館）

- 14:10-14:25 O-16 賀茂台地エコミュージアムの推進
～廃校プールを活用したオオサンショウウオ保護公開施設の設置～
○清水則雄・藤田 慧・佐藤大規・大塚 攻・浅野敏久（広島大学総合博物館）

14：25-14：40 O-17 地域の博物館協会等と連携した学芸員研修の実践について
○濱田浄人・濱村伸治（国立科学博物館）

<教育>

14：40-14：55 O-18 8K映像による「視点選択の留保」に配慮した展示準備映像の教材化
○塩瀬隆之（京都大学総合博物館）・元木環・岩倉正司（京都大学情報環境機構）

<情報>

14：55-15：10 O-19 公開データベースでみる博物館標本コレクションの傾向解析
○神保宇嗣・細矢 剛（国立科学博物館）